

〈令和7年度 インターンシップ参加学生へ質問〉

○自己紹介をお願いします。

福岡大学 3 年の友添結音です。将来公務員として働きたいと考えており、雲仙市のインターンシップに参加させていただきました。

○インターンシップのきっかけはなんですか？

将来公務員志望ですが、公務員といっても業務内容は多岐にわたり具体的な業務について分からず漠然としていました。そのためインターンシップ参加を通して実際に見て理解を深めたいと思い参加させていただきました。

○インターンシップの内容はどのようなものでしたか？

窓口業務、広報誌・ひまわりてれびの静止画のレイアウト作成、図書館業務など毎日違う部署で様々な業務を体験させていただきました。

1 日目	午前	オリエンテーション、 雲仙市の概要説明、雲仙市役所の各部署の業務内容説明
	午後	市内視察
2 日目	午前	千々石総合支所での窓口業務補助
	午後	千々石総合支所での窓口業務補助
3 日目	午前	未来創生課での業務補助
	午後	未来創生課での業務補助
4 日目	午前	雲仙市図書館での業務補助
	午後	移動図書での業務補助
5 日目	午前	インターンシップに関する HP 作成
	午後	パブリックコネクトブログ作成

○どのような体験をしましたか？

5 日間とも異なる部署で業務に参加させていただき多くのことを学んだ貴重な 5 日間でした。窓口業務ではお年寄りから若者まで様々な問い合わせがあり 1 つ 1 つ丁寧かつ正確に対応することの大切さ、未来創生課での業務では見やすいデザインだけでなく市民の方々の情報を整理して届ける責任感、図書館では利用する方々を第一に憩いと学習の場として落ち着いた環境づくりを知ることができました。

○インターンシップを通して学んだことはなんですか？

5日間を通して公務員の見方が大きく変わりました。これまで公務員といえば窓口での対応を思い浮かべていました。しかし、実際にはたくさんの部署がありそれぞれの業務が繋がらうことで市が成り立ち市民の方々の暮らしが支えられているのだと実感しました。また業務の一部を体験する中で自分一人では完結できない仕事も多く、チームとして働くことの大切さも学ぶことができました。

将来公務員志望の私にとって有意義な体験になりました。今回得た学びを忘れずに自分の進路に活かしこれから一層努力していきたいと考えています。